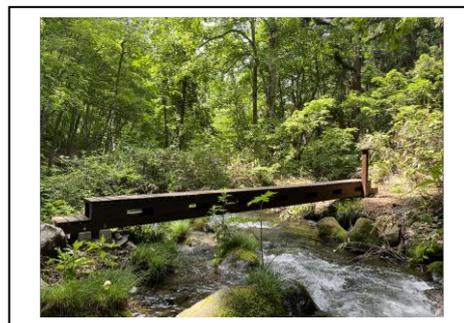


令和 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	本沢川登山道整備・里山トレイル案内アプリ開発事業
事業主体 (連絡先)	奥信濃 100 実行委員会 長野県下高井郡木島平村上木島 3100-5
事業区分	特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,240,950 円 (うち支援金: 909,000 円)

事業内容

- ① 本沢川登山道整備
渡渉箇所へ木橋を設置し安全性を向上させ、また地域資源の活用を図る。
- ② 里山トレイル案内 Web サイトの作成
知られていない古道やモデルルートを広く紹介し、ガイド不要で気軽にアクティビティ型観光を楽しむようにする。これにより、地域の魅力を発信し、経済活性化に貢献する。



【渡渉箇所の木橋】

【目標・ねらい】

- ① 登山道の安全性の向上
- ② ローカルトレイルの魅力発信
- ③ 観光客の増加

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①渡渉箇所に木橋を設置することで、登山道の安全性が改善された。これにより、地域住民や観光客が安心して通行できるだけでなく、地域資源の活用も促進された。

②里山トレイル案内 Web サイト「信越アドベンチャーマップ」の作成により、知られていない古道やモデルルートを広く紹介し、観光客が新たな発見を楽しむことができるようになった。

※自己評価【C】

【理由】

・アップル社との調整がうまくいかず、年度内のアプリ配信が困難となったが、現地調査等を行い、発信したい情報は存在したため Web サイトでの配信に変更した。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

来年度以降、当初の計画通りにアプリの配信を実現するために事業を進めます。またモデルルートや観光情報の充実を図り、さらに広告宣伝を強化し地域の魅力をより広く発信します。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある